令和6年12月24日 No.8

校報

RESNOW!

岡山県立誕生寺支援学校

学校URL

http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/



子どもを中心とした学習活動の実現に向けて

校長 圓山勇雄

2学期には多くの学校行事を行いました。IO月には、両校地で運動会を実施しました。今年は、校地別・部門別に行いました。肢体不自由部門と知的障害部門高等部の運動会は、天候にも恵まれ多くの方に来ていただき、実施することができました。肢体不自由部門では、日々の学習の成果を発表したり、学部全体でまとまって演技したりすることができました。知的障害部門高等部では、大きな集団の中でそれぞれの持つ力を出し切って演技することができました。誕生寺校地の知的障害部門の運動会は、雨天のため2回も延期となりましたが、実施した際には今まで練習してきた演技や役割をしっかりと発表することができました。どの運動会も保護者の方からの大きな拍手を受け、満足の表情でした。

また、地域に出ての学習では、知的障害部門高等部の「移動アンテナ」「笑顔のお届け便」「コミュニティワーク」、中学部の「サテライト美咲」、小学部の校外学習などがありました。これらは、日々の校内での学習を通して学んだことを地域の中で行う大切な学習です。実際の社会の中で学ぶよい機会になったと思います。そして、修学旅行や宿泊学習もありました。家庭を離れての泊を伴う学習でいろいろな体験ができました。帰ってきた児童生徒は、疲れはありますがみんな充実した笑顔を見せていました。

さらに、弓削校地では「夢元絆まつり」を、誕生寺校地では「作品展・バザー」を行いました。この二つの 行事は、それぞれ名称変更し、児童生徒の学習活動としての位置づけを明確にしました。

学校行事だけでなく、日々の学習活動にも児童生徒は意欲的に取り組みました。教科の学習はもちろんのこと、合わせた指導である生活単元学習や作業学習などもこつこつと取り組むことができました。

日々の学習活動や学校行事等を考えていく際に、大事にしたことは「子どもを中心とした教育活動になっているか」という視点です。様々な実態の児童生徒にとってどのような学習活動が必要なのかを常に意識しながら授業計画や実施計画を立て、指導・支援を行ってきました。少しでも児童生徒の成長に寄与できていたら幸いです。

終わりになりましたが、今年も、保護者・地域の皆様には、本校教育にご理解・ご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。皆様方にとって、輝かしい新年が迎えられますよう、年末年始を健やかにお過ごしください。新年もどうぞよろしくお願いします。



今月の進路情報について

知的障害部門中学部 作業週間について

知的障害部門中学部では、II月II日(月)~I9日(火)まで作業週間を実施しました。この期間中は、園芸班、さをり班、手づくり班に分かれて、午前・午後と一日を通して作業学習に取り組みます。各作業班で作業内容は違っても、毎日元気に働いたり、集中力を持続させたり、丁寧に作業に取り組んだりするなど、働くための基礎となる力を育てることを目指しています。

II日の開始式では、作業週間中の予定や目標を確認し、その後は各作業班に分かれて、 自分の目標を決めたり、作業内容を確認したりしました。

16日にはバザーがあり、自分たちが作った作業製品を保護者の方や小学部の児童に販売しました。直接製品を手渡して代金をいただいたり、「ありがとう」と言葉をかけていただいたりしたことで、自分たちの取り組んだ作業の成果を実感することができました。

21日は報告会・終了式を行い、校長先生から努力賞をもらい、働くことの大変さや喜び、達成感などを体感することができた作業週間でした。











1月の主な予定



- 8日(水) 3学期始業式(両校地) *スクールバス通常
- | 7日(金)教育相談、移動アンテナ真庭
- 20日(月)後期あいさつ運動(誕生寺校地:~1/31)、給食週間(両校地:~1/24)
- 27日(月)冬の実習(知的高:~2/7)
- 28日(火)移行支援会議(就労)(弓削校地:~1/30)
- 3 | 日(金) 高等部入学者選抜検査、高等部家庭学習日